

2025年9月1日

日本保全学会 東北・北海道支部
第7回 保全技術交流会 日程（案）

2025年12月22日(月)

保全技術交流会（東北電力株式会社本店 会議室）

13:00 受付、開会あいさつ、オリエンテーション

13:50 技術交流会（発表15分、意見交換5分）

具体的なプログラムは今後 発表6件程度を予定

17:00 講評／閉会

情報交換会（⇒場所 東北電力株式会社本店 食堂スペース）

17:30 情報交換会

開会／情報交換会／閉会

19:00 解散

2025年12月23日(火)

見学会（東北電力株式会社 女川原子力発電所及び女川原子力PRセンター）

7:30 東北電力株式会社本店 駐車場集合（予定）

7:30～9:30 移動（バス）

9:30～12:00 女川原子力発電所及び女川原子力PRセンター見学

12:00～12:30 移動（バス）

12:30～13:50 道の駅おながわ（昼食等）

13:50～16:00 移動（バス）

16:00 仙台駅東口 解散

<見学会会場>

【女川原子力 PR センター】

女川原子力 PR センターは、原子力発電のしくみや女川原子力発電所の安全性向上に向けた取り組みをはじめ、放射線やエネルギーについて「見て・触れて・体験して」楽しく学べる施設です。



11 東日本大震災と女川原子力発電所

東日本大震災の震源に最も近かった女川原子力発電所がなぜ無事だったのか、東京電力福島第一原子力発電所の事故と比較しながらご覧いただくことができます。また、女川原子力発電所のさらなる安全性向上に向けた取り組みなどを映像で紹介しています。

11 / 18 ← →



12 映像ホール

迫力ある大画面スクリーンやゴーグルを使って発電所をバーチャル見学できるほか、女川・石巻の豊かな自然や、東日本大震災からの復興のあゆみ、エネルギー・放射線などに関する映像をご覧いただけます。

12 / 18 ← →

【女川原子力発電所（2号機）】

女川原子力発電所2号機は、再稼働に向けて最新の知見を取り入れながら安全対策工事を進め、2024年5月27日に工事を完了いたしました。その後、再稼働に係る各種試験・検査、作業等を着実に実施し、2024年11月15日、14年ぶりに再稼働いたしました。

引き続き、「安全対策に終わりはない」との確固たる信念のもと、地域の皆さまから信頼いただけるよう、さらなる安全性の向上に向けた取り組みを一つひとつ積み重ねてまいります。

発電設備の概要			
	1号機 (廃止措置中)	2号機	3号機
敷地面積	約173万平方メートル		
定格電気出力	52万4千キロワット	82万5千キロワット	82万5千キロワット
商業運転開始日	1984年6月1日 <small>(運転終了:2018年12月21日)</small>	1995年7月28日	2002年1月30日
再稼働日		2024年11月15日	
原子炉型式	沸騰水型原子炉(BWR)		
原子炉格納容器	マークI型	マークI改良型	
燃料	低濃縮二酸化ウラン		
燃料集合体	368体	560体	560体



女川原子力発電所の位置

女川原子力発電所は、三陸海岸の南端にある牡鹿半島の中ほど、宮城県牡鹿郡女川町と石巻市に立地しています。

発電所の周辺が三陸復興国立公園に指定されているため、発電所の建物のデザインや配色を周辺環境と調和するよう配慮しています。

